

みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係 家庭教育担当：酒井 俊巨
電話：0584-73-1111 <内線212>



養老町立池辺小学校 家庭教育学級 「在宅取組型」 全保護者対象

話そう！語ろう！わが家の約束

池辺小学校PTA会員 様

令和2年9月吉日

養老町立池辺小学校
PTA 会長
家庭教育学級

第7回 在宅取組型 家庭教育学級 話そう！語ろう！わが家の約束

秋涼の候、池辺小PTA会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
この度、ご家庭でできる家庭教育学級といたしまして、
全家庭対象に在宅取組型「話そう！語ろう！わが家の約束」を企画いたしました。
「話そう！語ろう！わが家の約束」とは、家族で「わが家の約束」を決め、実践後には互いの
思いを伝え合い、家族の会話を大切にしようという取り組みです。
慣れない毎日ではありますが、少しの間手を止め、子どもの立場をしたり、話に耳を傾
けたりと、家族が笑顔で会話ができ、子どもと過ごす時間が豊かになると思っています。
ぜひ、お気軽に取り組んでみて下さい。

実施期間・・・「家庭教育を実践する日」

実施期間・・・「家庭教育を実践する日」

～「話そう！語ろう！わが家の約束」運動取り組み例～

子ども

家族

- 好き嫌いせず残さず食べるよ。
- 一日1冊本を読むよ。

- ゲームは一日1時間以内にする！
- 元気よく大きな声であいさつする。
- 朝、靴並べをするよ。
- 毎日蒸振りを100回する！
- 早寝早起きをするよ。

- 食べやすいように工夫して料理するよ。
- 家庭教育の日はお父さんが寝る前に本を
読んであげる。
- 食事中携帯を見ない！
- 家族みんなであいさつしよう。
- 夕方は、お兄ちゃんが靴を並べるよ。
- 休みの日はキャッチボールをしよう。
- 朝ごはんを家族みんなで食べよう。

などなど...

岐阜県は、「話そう！語ろう！わが家の約束」
運動を推進しています。家族との豊かなコミュ
ニケーションを生み出す運動です。

ご存じですか？

「家庭教育を実践する日」

県では、家庭教育についての関心と理解を深め、積極
的に家庭教育を実践する意欲を高めるため、

家庭の日（毎月第3日曜日）

早く家庭に帰る日（8のつく日）

を「家庭教育を実践する日」としています。

池辺小学校は、「家庭教育を実践する日」を「『話そ
う！語ろう！わが家の約束』運動」の実施日としていま
す。働いている家族が早く帰る日だと、約束を実行しや
すくなるかもしれませんね。

どのように取り組むとよいかイメ
ジできるように、「子ども」と「家族」
に分けて例示しています。

【わが家の約束】

家族みんなでご飯を食べる。

子どもが取り組むこと

- ① 朝、ごはんの時間に間に合うように早く起きる。
- ② 夜、勉強や手伝いを早く終わらせる。時間があたらしく休む。

家族が取り組むこと（サポート）

- できるだけ決まった時間までに朝食、夕食の作り終える
- 用意の流水の中にテフリスきや酢せんなどを流してさらすように促す。

親子で話し合い、「わが家の約束」を守るために、それぞれが取り組むことを決めています。
親子が一緒に取り組むことで、家族の絆が深まりますね。

○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。

子どもから家族へのメッセージ

家族から子どもへのメッセージ

家族みんなでご飯を食べると、お母さんが一生懸命つくってくれたおいしい料理をみんな楽しむことができるので、これからみんなでご飯を食べたいと思います。

「はなはなみんなが全員のちがいで食べるというの、できる部分はアリながらも、できるだけお父さんやお兄ちゃんが見守って、ごはんを食べ、コミュニケーションを取ることが、とてもうれしいことだと思ってるので、これからも頑張りたいと思います。」

取り組んだ感想もメッセージという形で伝えられています。

岐阜県家庭教育支援条例より
家庭教育の学習項目

- 基本的な生活習慣
- 自立心
- 自制心
- 善悪の判断
- 挨拶及び礼儀
- 思いやり
- 命の大切さ
- 家族の大切さ
- 社会のルール

今回はこれ！

家族の大切さ



社会福祉法人 向陽舎
多良第二保育園 家庭教育学級

親子ピザ作り

「体験活動参加型」

大垣市山村体験宿泊施設

「緑の村公園 奥養老」

令和2年11月17日(火)9:00~12:00



多良第二保育園は、今年度で閉園しますが、コロナのために、子どもが楽しみにしていたほとんど行事が中止になっていました。来年度からは、別々の保育園に別れて通うことになる子どもたちの思い出作りにと、保護者会役員と園が話し合って企画した「親子ピザ作り」です。上石津の「緑の村公園」には、石窯とテーブルは外にあり、屋内のピザ作りの部屋のコロナ対策をして行うことに決めました。

「一歩前進」

- ・ピザ作りの用具は緑の村が、材料は講師が用意しました。保護者は、食品用手袋を用意し、お弁当を作って、現地集合をしました。園は、非接触体温計、アルコール消毒ボトルを準備しました。
- ・コロナ対策として、ピザ作り会場は、窓を開けて換気をよくし、向かい合わせを避けるように机を配置し、親子で1枚のピザは番号を付けて間違わないようにしました。



岐阜県家庭教育支援条例より
家庭教育の学習項目

基本的な生活習慣	自立心
自制心	善悪の判断
挨拶及び礼儀	思いやり
命の大切さ	家族の大切さ
社会のルール	

今回はこれ!

家族の
大切さ

基本的な
生活習慣



子どもたちは、ピザ生地から作り、発酵は、電気カーペットに布をかぶせて行いました。生地を伸ばし、鉄皿に広げ、具材を載せて、石窯へ運びました。火力が強いため、2つずつ焼いても時間はかかりませんでした。



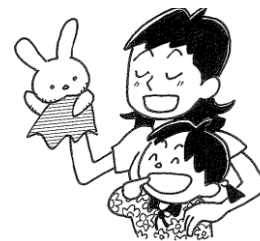
「トマトが熱い！」
「(生地が)サクサクすぎるー。」
「ピーマン、ほく食べられるよ。」
「また今度来たいなー。」

楽しそうな声が飛び交いました。子どもたちの思い出に残る行事となりました。

焼きあがったピザとお弁当を食べた後、子どもたちは紅葉がきれいな芝生公園の広場や遊具で、時間の許す限り遊びました。



大垣市立墨俣児童館



墨俣児童館は、大垣市だけではなく、岐阜市、瑞穂市、安八町など、近隣の親子が遊びに来ていた人気の児童館でしたが、コロナ感染症予防のため、3月以降閉館していました。6月から大垣市在住者に限り、事前の電話予約で施設を開放するようになりました。10月からは、1日の利用期間を3回に分け、それぞれ15名限定に増やしました。

また、11月からは、毎月1回おこなってきた行事を再開しました。「英語遊び」「音楽リズム遊び」「親子スマイル遊び」です。地域の高齢者と交流する「音頭遊び」は、再開していません。小学生対象に「ペアすごろく」「シルエットパズル」を行っていた「ジュニアランド」も残念ながら再開していません。コロナの感染状況をみながら、安全に気を付けて再開を検討しています。

音楽リズム遊び

令和2年11月11日(水)
10:00~10:30



事前予約制、15名限定で再開しました。

再開を待ち望んでいた親子が次々に来館し、職員と挨拶。講師は、地域のボランティア。手遊び歌の後は、犬の折り紙を作り、「犬のおまわりさん」を歌いました。絵本の読み聞かせの後は、音楽に合わせて打楽器でリズム打ち。バラエティーに富んだ「音楽リズム遊び」を楽しみました。

大垣市 PTA 活動交流会

令和2年11月20日(金) 大垣市民会館
大垣市立幼稚園・幼保園 PTA 連絡協議会

大垣市の公立の幼稚園・幼保園のPTAが1年間の活動の交流をします。毎年、この時期に行われている活動です。

「一歩前進」

全園の取組を掲載した交流会資料には、コロナ禍の中、保護者の皆様が悩みながらも前向きに取り組まれた活動事例にあふれていました。「当初の計画とかけ離れた取組に戸惑った。」「在宅取組だと親さんにはいつもより負担が大きくなるのではではないか。」「試行錯誤を重ねた」「自粛だから出来ない諦めるのではなく、どんな可能性があるかを考える。」「親子の貴重な時間を過ごすことができた。」「結果的に親子の絆は深まった。」「在宅取組型」を中心に、今できることを考え、積極的に取り組んでいただいていることを強く感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

荒崎幼保園 活動報告

【取り組んだ活動例】

- 親子スキンシップ週間
- 親子うちわ製作
- 触れ合い保育参加
(手洗い指導・おにぎり作り)
- 親子でフォトフレーム作り



【活動を終えて】

「今だから家族で絆を！親子でたくさん触れ合おう」を活動目標に、家庭で親子が触れ合える取組を多く設けました。“WITHコロナ”でがんばっていこうとプラスの気持ちに切りかえ、どの家庭も取組を通じて家族の絆が深まったように感じます。

中川幼稚園 活動報告

【取り組んだ活動例】

- さつまいも苗植え・さつまいも掘り・レシピ募集
- 玉ねぎレシピ募集
- 親子運動遊び
- 親子紙遊び



【活動を終えて】

在宅にすることで家族と触れ合いが増え、楽しい時間を過ごせた反面、保護者間の関わりや繋がりが十分にもてなかったことが残念でした。「Let's enjoy☆おやこじかん」に込められた思いを大切に、活動を続けていきたいと思っています。

中濃の在宅取組型を紹介します。

阪神淡路大震災では、犠牲者の約9割が家屋や家具の下敷きによる圧死や窒息死だと言われています。そして、次に多い死因は「焼死」でしたが、これは、家屋や家具の倒壊により、避難経路が塞がれ、避難できなかったことが原因です。

自然災害は、いつ起こるか分かりません。こうした在宅取組は、命を守る大切な防災教育となりますね。

関市立博愛小学校

全校家庭対象



- 1、「家庭内の転倒・落下・移動防止チェック（家庭内DIG）研修」
- 2、「自宅防災ファミリーチャレンジ」

ここ数年、博愛小学校では家族で取り組む「防災教育」をテーマに活動しています。2つの違う学習形態 C:講演会型(外部講師による防災の講演会)+E:在宅取組型(講演会を基に家族で防災に取り組む)を組み合わせ、防災への意識や家族の学びを深めてきました。今年度は新型コロナウイルス感染防止の対策から、全て家庭でできる在宅取組型の研修に切り替えて実施しました。

1、「家庭内の転倒・落下・移動防止チェック（家庭内DIG）研修」

〈取組期間〉 令和2年7月8日(水)～7月29日(水)
 〈主催者の願い〉 今後発生が予想される大地震に備え、家庭内の家具の転落・落下・移動の防止について家族で確認し、効果的な防災対策につなげたい。

【活動の流れ】

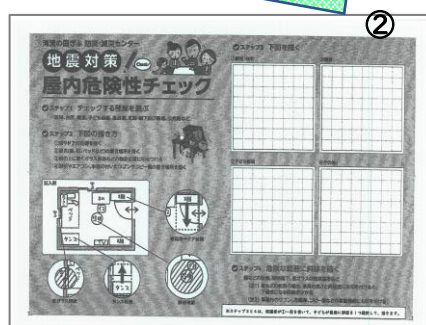
①お便り、チェックカード2枚を各家庭へ配布
 講演予定だった講師監修のもと在宅防災研修を実施すること、活動のねらいや取組の内容を伝える。

②各家庭で取り組む

- ① 動画のURLを掲載し、各家庭で動画視聴
- ② 「地震対策屋内危険性チェック」記入
- ③ 「家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリスト」記入

※さらに家庭の対策を進めたい方向けに、総務省消防課の資料ページのURLを紹介。

③チェックカードを学校へ提出



令和2年7月8日

PTA会員（保護者）様

関市立博愛小学校
PTA会長
研修委員長
校長

PTA家庭教育学級 防災在宅研修

家庭内の転倒・落下・移動防止チェック（家庭内DIG）研修について（お願い）

平素より本校PTA事業に対しまして、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。
 さて、PTA家庭教育学級では、6月に講演会「家族でできる大切な命とわが家を守る方法」で研修を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止いたしました。そこで本年度は在宅でできる研修として「家庭内の転倒・落下・移動防止チェック研修」と題し、下記のように計画しました。この研修は、本来講師として講演をして下さる予定だった「岐阜大学 地域防災センターの村岡 治道先生」の監修によるものです。わかりやすく、家庭内の危険箇所等を確認できる大変よい内容となっております。
 会員の皆様には、ぜひこの趣旨を理解いただき、家族で在宅防災研修に取り組んでいただきますようご協力をお願いします。

① 記

1. 取組内容
 - ◇地震の際の「家具固定」について学べる動画「ふせごう・家具等の転倒防止対策-」をみる。(下記URLよりご覧ください)
 - [https://](#)
 - ※動画視聴環境がない場合は学校までご連絡ください。
 - ◇動画視聴後、「地震対策屋内危険性チェック」でご自宅の状況を記入し、その後「家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリスト」に記入する。
 - 以上 必修
 - ◇さらに、家庭の対策を進めたいと思われる方は、総務省消防庁の資料「地震に対する家具類への対策」を読み、家具の安全配置について学ぶ。(下記URLよりご覧ください)
 - [https://](#)
 - このアクセスページ内の「地震に対する家具類への対応」をお読み下さい。
2. 取組期間 7月8日(水)～7月29日(水)の間で、ご家族で任意に指定ください。
3. 提出物 ①「地震対策屋内危険性チェック」(危険な範囲に斜線を書くところまで)
②「家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリスト」
4. 提出期日 7月30日(木)までに学級担任に提出してください。

2、「自宅防災ファミリーチャレンジ」

〈取組期間〉 令和2年8月1日(土)～8月20日(木)

〈主催者の願い〉 各家庭で防災学習のテーマを決定して、自宅での防災に向けてチャレンジすることで防災意識を高めながら、「家族の楽しいひと時」にもしてほしい。

取組カード

PTA-家庭一実践

「自宅防災ファミリーチャレンジ」実践カード

◇我が家の実践テーマ

ひじょう、ひんのみなおし

◇取り組み内容(具体的に取組んだことや、準備したことなどをご記入ください) (2年生)

①みなおしとてんけん
②たりないものをそろたてていれる



【保護者】

案の定期切れを発見。今回の見直しでトイレトペーパー、懐中電灯、タオル、バスタオル、ペット用のシート、リード、ペンとノート、水入れを追加しました。

【児童】

こんなにリュックの中に、いろんなどうぐがいられるなんて、すごいとおもいました。

お便り

令和2年 7月31日

博愛小学校 PTA 会員 様



開市立博愛小学校
PTA会長
研修委員長
校長

PTA夏休み-家庭一実践

「自宅防災ファミリーチャレンジ」について(お願い)

平素より本校PTA事業に対しまして、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。さて、PTA家庭教育学級では、7月の家庭教育学級在宅研修を受けて、本年度の「PTA夏休み-家庭一実践」を「自宅防災ファミリーチャレンジ」と題し、下記のように計画しました。

≪ 「実践テーマ」の例 ≫

【食】

- ・家族で備蓄食を食べよう。
- ・家族で備蓄食を使って料理を作ってみよう(アルファ米や缶詰パン等の利用)
- ・家族みんなで避難食、防災グッズを完備しよう。
- ・避難食、防災グッズが完備できているか、家族でチェックしよう。
- ・家族で飯盒を使ってご飯を炊いてみよう。
- ・家族でカセットコンロを使って野外炊事にチャレンジしてみよう。

【住】

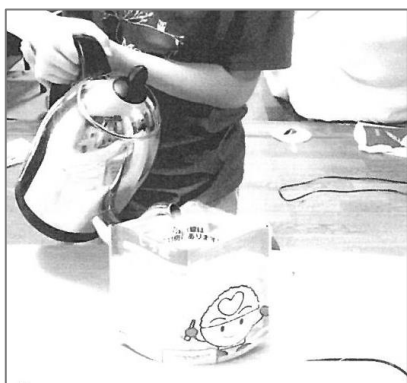
- ・電気を使わない生活を家族でチャレンジしてみよう。
- ・ライフラインを止めて家族で一夜を過ごしてみよう。
- ・家族でツナ缶ランプを作ってみよう。
- ・家族でキャンプに出掛けよう。
- ・家の庭先で、家族キャンプを楽しもう。
- ・わが家の危険箇所を家族でチェックしよう。(転倒・落下・移動防止グッズの設置)
- ・自宅避難が不可能な時の避難場所、避難経路を家族でビクニックしながら確認しよう。

【その他】

- ・車避難に備え、車に避難グッズを家族で準備しよう。
- ・家族でキャンプグッズを準備しよう。
- ・わが家の防災マニュアルを家族で作ろう。

他の記録カードより

(4年生)



【学びポイント】

- ・在宅取組型として動画視聴を取り入れ、その学びを基に各家庭で決めた防災の取組を行うことは、講演会に参加できない等の家庭状況にも対応でき、学ぶ機会を拡大する先進的な活動になっていること。
- ・学校や地域と連携しながら『防災教育』という1つのテーマで取組を積み重ねられ、継続的な取組をされていること。

お便りの裏面には「実践テーマ例」を紹介。様々なテーマの中から、各家庭で楽しみながらできる取組を決定できるように工夫されています。

◇わが家の実践テーマ 「びちく米を食べよう」

◇取り組み内容

びちく米にお湯を入れて、お米をたきました。

【保護者の感想(一部抜粋)】

備蓄米は袋を開けるとスプーンもついていて、水さえあれば食べられるようになっていたことが分かりました。とても美味しかったので、これなら食べられると思いました。

【児童の感想(一部抜粋)】

最初はかりかりのお米だったけれど、お湯を入れて15分待ったら、いつものお米になったのでおどろきました。

